

第9回 しんじゆわんこうげき 真珠湾攻撃から80年

2021年12月8日、太平洋戦争の開戦から80年目の日をむかえました。1941年12月8日（日本時間）、日本の海軍がハワイのオアフ島にある**真珠湾**（パールハーバー）にあるアメリカ海軍の基地を攻撃して、大きな損害をあたえました。同じ日、日本の陸軍がマレー半島に上陸してイギリス軍を攻撃しました。

2021年12月9日、真珠湾攻撃の戦没者せんぼつしゃの追悼式ついでうしきが日本とアメリカの共同開催かいさいで行われました。

この式典は、攻撃こうげきで沈められた戦艦せんかんアリゾナを望む広場で行われました。戦艦アリゾナからは80年たったいまでも、燃料の油が漏れ出し続けています。

開戦から3年8か月後の1945年8月、日本は連合国が出した**ポツダム宣言**ポツダムせんげんを受諾じゆだくし、降伏こうふくしました。その後、アメリカを中心とした連合国軍総司令部（**G H Q**）エイチキューによって日本の民主化がすすめられました。